

RYOBI®

電子ウエルダー

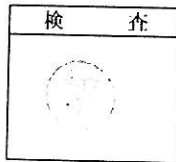
T-120A

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

検査合格証

- この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービ電動工具販売店、
リョービ販売各営業所にお問い合わせくだ
さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。



発売元



リョービ販売 株式会社

製造元 有限会社 小倉技研

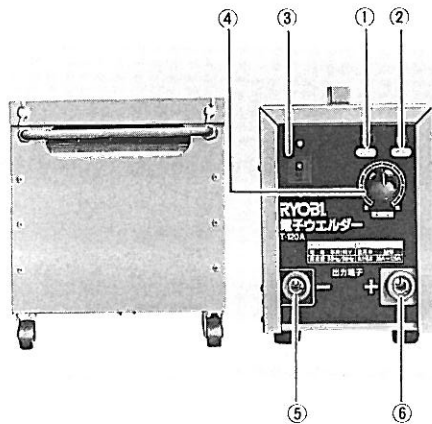
〒804 北九州市戸畑区沖台1丁目5番29号
電話 (093) 882-3575

この度は、当社製品をお買上げ下さいまして誠にありがとうございます。本機はきっと貴方のお仕事のお役に立つものと確信致しております。ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上適切な取扱いをして能率を上げ、未永くご使用下さいますようお願いいたします。

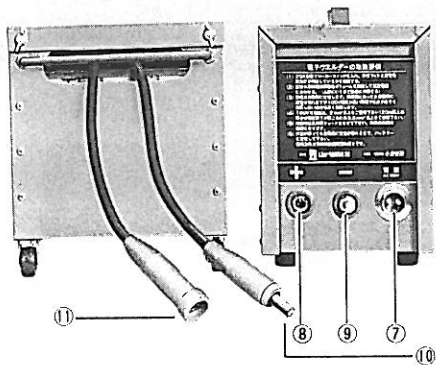
■取扱上の注意事項

- バッテリーは、12V50AHを必ず2本直列に接続して使用して下さい。
バッテリー1本又は3本以上で使用されますと故障の原因となります。
- バッテリーとバッテリーの接続及びバッテリーと本体との接続をまちがわない様注意して下さい。接続をまちがいますと故障の原因となります。
- 使用中以外はバッテリーと本体との接続コードは外しておいて下さい。
特に輸送中においてはショートの大危険性があります。
- バッテリーは絶対に⊕⊖をショートさせないで下さい。もしショートさせますとバッテリーが爆発したり、電極板が劣化します。またバッテリーターミナルは強く締付けて下さい。締付が弱いとスパークが発生しバッテリーを破損する原因となります。
- バッテリーケースは水平な場所、溶接作業時に火の粉が、かからない場所（3m以上離す）に置くよう、常に心掛けて下さい。
- バッテリーは数週間に一度必ず点検して下さい。補充液は蒸留水を使用して下さい。
- 雨や湿気の多い場所には本体を設置しないで下さい。
- 線径の細いコードリールを使用しますと、電圧降下により本機的能力が低下します。
2mm以上のコードリールを使用する様にして下さい。

■各部の名称／機能



- ① 電源表示灯
電源が接続されると点灯します。
- ② 充電表示灯
充電中は点灯します。
溶接作業中自動的に充電が停止され点滅します。
- ③ オートブレーカー
入力電流が20Aをこえると働き本体を保護します。
- ④ 出力電流調整ダイヤル
溶接棒に合わせ調整します。
右へ回すと強くなります。
- ⑤ 出力端子
通常はホルダー側コードを接続します。
- ⑥ 出力端子
通常はアースクリップ側コードを接続します。
- ⑦ 電源コンセント
電源コードを接続します。メタルコンセントですから抜ける心配はありません。
- ⑧ バッテリー接続端子⊕
バッテリー⊕を接続します。
- ⑨ バッテリー接続端子⊖
バッテリー⊖を接続します。
- ⑩ バッテリーケース⊕端子
本体⊕へ接続します。
- ⑪ バッテリーケース⊖端子
本体⊖へ接続します。



■特 長

- 電流調整は、トランジスタ、サイリスタ制御方式によりダイヤルで最適電流が取り出せます。
- 充電回路は、短時間で充電を可能にした新回路を採用。
- 待運びに便利な小型軽量17kg(本体)タイプです。
又、家庭用電源を利用しますので、エンジンのように騒音や、排気ガスの問題も有りません。

■仕 様

定 格 1 次 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50Hz / 60Hz
定 格 1 次 入 力	2 KVA
二 次 無 負 荷 電 圧	48V
定 格 使 用 率	30 %
本 体 重 量	17 kg
バ ッ テ リ ー 個 数	2 個
定 格 2 次 電 流	120A
電 流 調 整 範 囲	30 ~ 120 A
使 用 棒 径	1.6 mm ~ 3.2 mm
充 電 電 流	45 ~ 5 A
使 用 バ ッ テ リ ー	12V 50AH 2本

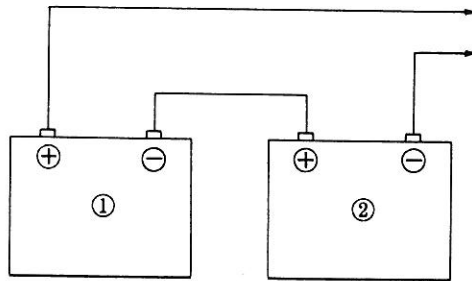
■通常附属品

バッテリーケース	1	ジョイント	1組
バッテリーコード	1組	ACコード	1

■使用方法

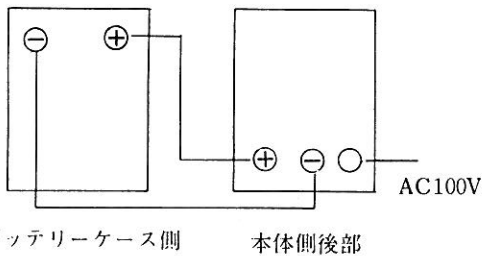
1. バッテリーの接続方法

1-1. バッテリーとバッテリーの接続方法



- 本機のバッテリー充電は完全自動となっておりますが電圧降下及びコードリールを使用した場合は作動が悪くなります。
- バッテリーは12V 50A H を必ず2本使用して下さい。
- 左図の様に①のバッテリーの⊖端子と②のバッテリーの⊕端子を接続し直列にして下さい。

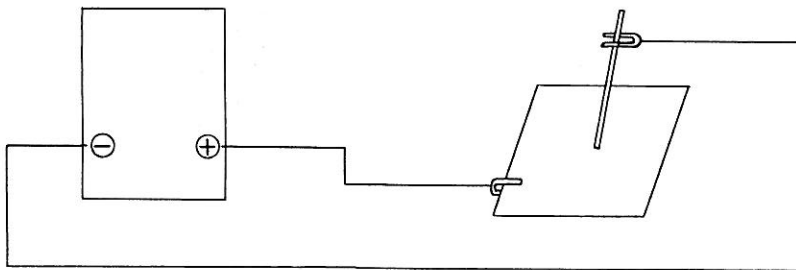
1-2. バッテリーと本体の接続方法



- 左図の様にバッテリーケース側の⊕端子を本体後部の⊕に接続して下さい。またバッテリーケース側の⊖端子を本体後部の⊖に接続して下さい。
- この場合⊕⊖を絶対にまちがえない様にして下さい。

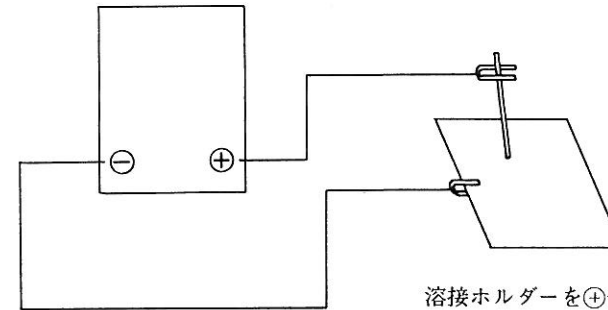
2. ホルダー側ケーブルとアース側ケーブルの接続方法

2-1. 通常溶接の場合



溶接用ホルダーを⊖側に接続して下さい。
アースクリップを⊕側に接続して下さい。

2-2. 肉盛溶接の場合



溶接ホルダーを⊕側に接続して下さい。
アースクリップを⊖側に接続して下さい。

3. 電源コードを家庭用100V電源に接続し安全ブレーカーのスイッチを入れて下さい。

■充電特性曲線

